

令和6年度 学校評価書 (計画段階)

福岡県立光陵高等学校

31

<p>スクール・ミッション (本校の存在意義や社会的役割 目指すべき学校像)</p>	<p>誠実にして、自主性・創造性に富み、地域を愛し、地域から愛され信頼される人材を育成する学校 福津市を中心とした地域との連携を通して故郷を大切にする心を育むとともに、持続可能な社会の構築に向けた探究的な学びやキャリア教育を通して、豊かな創造力、論理的思考力、自主性を持つ誠実な人材を育成します。</p>	
<p>スクール・ポリシー (三つの方針)</p>	<p>グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・何事にも主体的に取り組み、自己肯定感の高い生徒 ・高い志をもち粘り強くあきらめない生徒 ・自分の意見を伝え、他者と協働できる生徒 ・礼節を重んじ、きまりやルールを守り、正義感あふれる生徒 ・他者の気持ちを思いやり、優しく素直で誠実な生徒
	<p>カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な学力や進路希望に応じた教育課程及びクラス編成 ・総合的な探究の時間において、地元自治体と協力連携したキャリア教育の推進 ・可能性を伸ばす、検定や資格等の取得支援 ・心豊かな人間を育てる読書活動の推進 ・海外研修や留学生との交流による英語力の伸張とグローバル人材の育成
	<p>アドミッション・ポリシー (入学者の受け入れに関する方針)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣と基礎学力を身に付け、自らを向上させようとする生徒 ・勉強や部活動、様々な行事等、何事にも積極的に努力したい生徒 ・生徒会活動やボランティア活動に挑戦したい生徒 ・主体的に学び、自分の進路を切り拓きたい生徒 ・社会人基礎力を身に付け社会で活躍したい生徒

学校運営計画(4月)			
学校運営方針			評価 (総合)
昨年度の成果と課題	年度重点目標	具体的目標	
<p>昭和55年の開校以来、本校では「誠実・自主・創造」の校訓のもと、「豊かな教養を身に付け、誠実にして、自主性・創造性に富み、社会に貢献できる心身ともに健全な人間を育成する」ことを教育目標に掲げてきた。昨年度はICTを活用した授業の推進の中で、一人1台タブレットの活用推進を図るとともに、積極的な広報活動を展開し、本校の魅力を地域に発信することができた。また、コロナ禍を抜け、全ての学校行事を通常どおりに実施することができた。</p> <p>本年度はICTの更なる活用に向けて、ICTの活用効果の高い分野を見極めながら一層の推進を図ること、また、地域との連携を充実させ、その中で生徒が模範的な態度、行動が取れる機会を創出して生徒の成長を伴う活動を展開することを課題とし、より充実した教育活動に繋げていく。</p>	<p>主体的に学び、自ら進路を切り拓いていこうとする生徒の育成</p>	<p>基礎・基本の定着及び、一人1台タブレットの効果的な活用を行い、個別最適な学びを進める 観点別評価の良さを活かし、学ぶことの喜びを体験させ、学習意欲の向上を図る 習熟度別クラス編成による、学習到達度に応じた学びを展開する</p>	
	<p>生徒の進路希望を実現する進路指導体制の構築</p>	<p>探究活動を取り入れた教育活動や職業的自立に向けたキャリア教育の充実を図る 夢や志の実現に向けた目的意識と向上心を持たせ、進路希望に応じた希望制選択講座の実施により進路の実現を図る</p>	
	<p>礼節を重んじ、困難を乗り越え、目標を達成するための強い心を持った生徒の育成</p>	<p>他者を思いやり、多様な価値観を理解し、適切な人間関係を築く力を育成する 学校行事、生徒会活動及び部活動等を通して、自主的活動の場面設定を行い、失敗を恐れずに挑戦するチャレンジ精神の育成を図る</p>	
	<p>地域との連携</p>	<p>地元自治体、地元の小学校・中学校・大学、同窓会等との交流・連携を強める 地域へ貢献するボランティア活動等を積極的に企画・実施し、地域の方々との良好な関係を大切にする</p>	
	<p>本校の魅力を伝える積極的な広報活動の展開</p>	<p>中学生体験入学や学校参観日等を設定し、本校の魅力を積極的にアピールする 広報誌やHP、インスタグラムの充実を図るとともに、中学校訪問の機会を増やす</p>	

様式3

評価項目		具体的目標	具体的方策	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の項目等	生徒、保護者対象のアンケート (外部アンケート等)の結果等
教務部	教務課	「学力3要素」と学習における主体性の育成に努める。	・授業アンケートなどを活用し、授業改善を行う。	宅習時間調査 授業アンケート	
			・宅習時間調査を行い、宅習時間の増加につなげる。		
	ICTを活用した指導の推進と校務の効率化を図り、検証を行う。	・観点別評価を用いて、生徒に課題を把握させる。	授業アンケート		
		・クロムブック、リアテンドットの検証を行う。			
企画課	行事・儀式の運営や文書作成において、各分掌の役割を明確にし、円滑に行事運営を行う。	・行事の計画、文書作成にあたり関係部署や業務分担を明確にする。	行事後のアンケート(職員向け)		
		・校務の効率化を行い、働き方の改善を行う。			
生徒部	生徒指導課	全職員で指導に係る一貫体制を構築し継続的指導・改善を図る。	・校務支援システムの処理をできる人を増やす。	PTA活動に関するアンケート	
			・行事の計画、文書作成にあたり関係部署や業務分担を明確にする。		
生徒部	保健環境課	円滑なPTA活動の運営を図るとともに、業務内容の見直しを行う。	・昨年度の反省を活かし、改善すべき点を早めに確認する。	行事後のアンケート(職員向け)	
			・文書記録の適切な保管・整理を行う。		
生徒部	保健環境課	行事を通して人間形成の構築を図り強く逞しい生徒の育成に努める。	・役員会や各委員会にて年間の予定の打ち合わせを入念に行う。	PTA活動に関するアンケート	
			・PTA活動の実施状況を踏まえ、業務内容の精選を行う。		
生徒部	保健環境課	教育活動における安全を確保し、疾病や事故・怪我を防ぐ。	・役員会、各専門委員会の記録の保存を依頼する。	PTA活動に関するアンケート	
			・各種アンケート実施後の経過観察をより強化する。		
進路部	進路指導課	実践的な学習支援を行うとともに探究活動の充実を図る。	・生徒の様相観察を常に実施し、保護者との連携を図る。	いじめ記名無記名アンケート	
			・行事成功にむけて計画等、生徒主体で実施する。		
進路部	進路指導課	生徒情報の共有と分析をし、主体的・自律的な学びの支援をする。	・生徒会活動・委員会を充実させ、活性化を図る。	学校生活アンケート、行事後のアンケート	
			・行事アンケートから課題を見つけ改善策を練る。		
進路部	広報課	中学生・保護者が求める情報を適宜発信する。	・行事における救護体制や、個別の安全計画を立てる。	保健アンケート、保健調査等	
			・保健室との連携を密にし、早めの生徒対応に繋げる。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・保健関連の書類の様式を改善する。	学校生活アンケート、行事後のアンケート	
			・ボランティア活動や校内美化の取組を実施する。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・定期的に委員会を開催する。	学校生活アンケート、行事後のアンケート	
			・生徒が主体的に学校生活を送れるよう改善する。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・K-Semiを魅力ある講座内容にし生徒の学力を向上させる。	K-Semi希望調査	
			・模擬試験により学習成果を確認するサイクルを確立させる。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・社会や自己について探究する方法を身に付けさせる。	進路希望調査	
			・キャリアイベントをより充実させ、生徒に進路を考えさせる。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・入試制度等の変化に対応し、情報を収集して提供する。	進路希望調査	
			・学年間で連携して生徒分析をし、個に応じた進路指導を行う。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・継続的な中学校訪問による情報交換の実施。	中学生体験入学等アンケート	
			・進路説明会機会の多様化と実施内容の充実化。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・アンケートの適宜実施とフィードバック。	中学生体験入学等アンケート	
			・各広報活動における分掌・学年・部活動との連携。		
進路部	広報課	日々の教育活動をアピールするための体制を整える。	・学校HPやインスタグラムの効果的運用と記事掲載の効率化。	新一年生対象アンケート(体験入学参加有無等)	
			・資料の精選・整理と多方面への活用。		

様式3

統括研修部	研修図書課	ICTの効果的な活用等による個別最適な学びと協働的な学びを一体的に実現する授業改善を推進する。	年1回の公開授業週間や年19回の研究授業の設定。 年6回の校内職員研修の計画・実施。 研修だよりを活用したICTの効果的な活用等の情報共有。	授業アンケート		
		自主的な読書活動ができるよう環境整備を推進し、読書習慣の形成・定着を図る。	図書委員会の活性化と図書館だよりの定期的な発行。 図書館のレイアウトの変更や書籍の充実による環境整備。 ピブリオパトル等の実施による読書好きな生徒の育成。	図書委員会活動のアンケート 書籍の購入希望調査		
			あらゆる機会を通して自分の可能性を探究させながら、高い目標を設定させ、実現に向けて経験を積ませる。	HRや総合的な探究の時間を通して、進路を考える機会を多く与える。 進路の手引きなどのデータを積極的に活用し、意欲を高める。 3年後の年内入試を見据え、1年次から外部キャリアへの積極的な参加を促す。	・進路希望調査 ・年間目標達成シート	
	第1学年	規則をただ守らせるのではなく、その意味と本質を理解させながら、自ら進んで行動する姿勢を身に付けさせる。	挨拶、環境美化、規範遵守の重要性を社会と繋げて粘り強く説く。 教員による率先垂範を心掛ける。 生徒自身で確認すべき点を明確にし、掲示物を自分で確認して行動させる。	・学校生活アンケート		
			高い進路目標を掲げ、その実現に向けた基礎基本の定着を図る。また主体的に教育活動に参加する。	進路行事や担任との面談を通し、高い進路目標を持たせる。 平日の学習時間を昨年度より30分増やす。 年間目標設定シートを活用し、効率よく学習に取り組む。	・進路希望調査 ・年間目標達成シート ・宅習時間調査	
				規範意識や自主性の向上を図り、次年度におけるリーダーとなる人材を育成する。	5分前行動、身だしなみ指導の徹底。 教員から生徒会やリーダー核となる生徒を発掘し、積極的にアプローチをかける。 HRや行事、総探等を通して生徒同士で協働し、創造する機会を充実させる。	・学校生活アンケート
	第2学年	第1希望進路の実現のために学習に対して妥協しない姿勢を育て、学習の効率性を支援する。	現状に基づく安易な進路選択をさせない。 いち早く受験に対して意識を向かせる。 出席及び授業参加を1年間継続して取り組ませる。	・進路希望調査 ・宅習時間調査 ・年間目標達成シート		
			最上級生として日頃から生活態度に気を配らせる。 学校行事等を通して貢献できた経験を積ませる。 地域や社会の現状や課題に目を向ける姿勢を養う。	・学校生活アンケート		
				学校経営方針に沿った事務部運営の推進	管理職・先生方と連携し各分掌の課題が解決できるように予算編成を行い、学校教育活動の環境整備に取り組む。	生徒に施設整備に関することはアンケートを実施。また、今年度からPTA会長と中長期的な施設整備の展望に関して面談を実施。
	第3学年	最上級生としてあるべき姿を確立させ、学校行事を中心に社会性と自己有用感を体感させる。	財務会計においては、職員間のチェック体制を強化し、適正な会計事務及び自己研鑽に務める。	財務会計事務に関しては県の条例・財務規則に基づいて処理しているためアンケートは難しい。		
			効率的かつ効果的な業務運営			
	事務部	事務室				